

考えてみよう！ 家具のレイアウト

「テレビ台を部屋に置いてみたら店で見たとときよりも大きく感じる」「ソファを置いたらリビングが狭くなってしまった」といった声をよく聞きます。住宅展示場などでもらうサンプルの間取り図や、家づくりパートナーに設計してもらった図面と、今回紹介する『家具レイアウトシート』を使って、事前に家具の配置とサイズをイメージしてみましょう。

用意するもの

- カッターまたははさみ
- ピンセット (なくても可)
- カッターマット
- メジャーまたは定規
- 設計図
- 家具レイアウトシート



『家具レイアウトシート』は女川町役場 復興土地利用係でも配布しています。

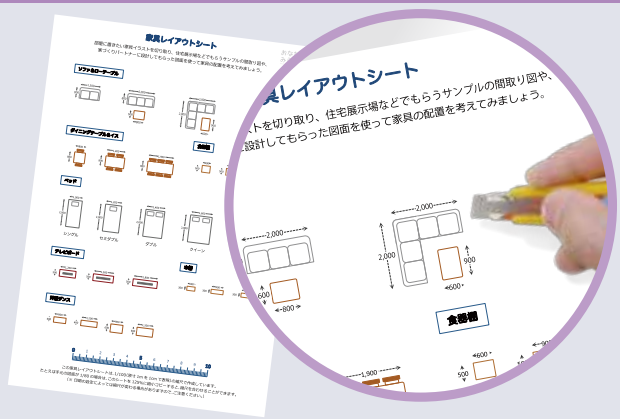
STEP 1



設計図と『家具レイアウトシート』の縮尺を合わせよう。

一般的な住宅の平面図の場合、図面の下部に「S=1/100」「縮尺 1:100」等と表記されています。これは、「実際の長さを100分の1に縮小して図面を描いています」という意味です。『家具レイアウトシート』は、1/100(原寸1mを1cmで表現)の縮尺で作成しているので、たとえば手元の図面が1/80の場合は、このシートを125%に拡大コピーすると、縮尺を合わせることができます。

STEP 2



『家具レイアウトシート』から家具イラストを切り取って、自由に配置してみよう。

『家具レイアウトシート』には、一般的な大型家具のイラストを用意しています。家族でそれぞれの部屋に置くものを相談し、切り取ってまずは自由に配置してみましょう。シートにないものや手づくりする予定の家具などがあれば、縮尺を合わせてシートの余白に描き起こしてみてください。

STEP 3



生活動線や家具の使用をイメージしながら、イラストを置いた図面を見直してみよう。

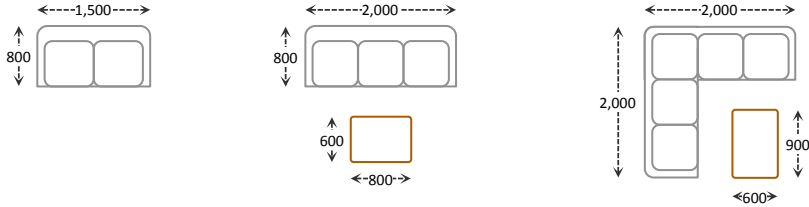
家具の周りには、人が歩いたり、引出しや扉を開けるためのスペースが必要です。家族の動きや使用する頻度、その部屋での過ごし方などを想像して、家具の配置やサイズを考えましょう。事前に暮らしをシミュレーションしてみることで、部屋の広さや動線も確認することができ、間取りやプランを調整することができます。また、家具を購入するときの目安になり、実際に部屋に配置したときのイメージのずれも少なくなります。



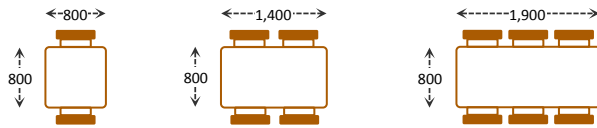
家具レイアウトシート

部屋に置きたい家具イラストを切り取り、住宅展示場などでもらうサンプルの間取り図や、家づくりパートナーに設計してもらった図面を使って家具の配置を考えてみましょう。

ソファ&ローテーブル



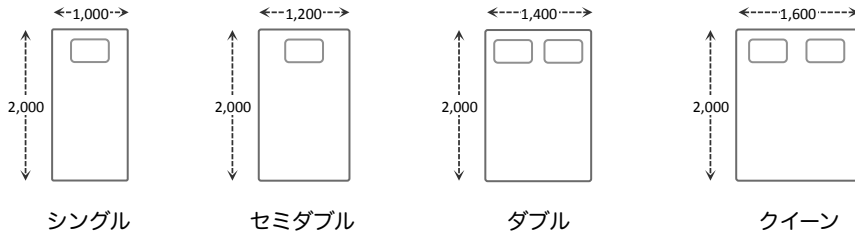
ダイニングテーブル&イス



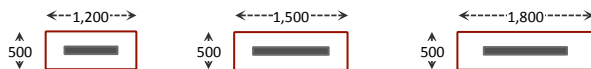
食器棚



ベッド



テレビボード



本棚



洋服ダンス



この家具レイアウトシートは、1/100（原寸1mを1cmで表現）の縮尺で作成しています。たとえば手元の図面が1/80の場合は、このシートを125%に拡大コピーすると、縮尺を合わせることができます。

（※ 印刷の設定によっては縮尺が変わる場合がありますので、ご注意ください。）